

Bank Consolidation and Soft Information Acquisition in Small Business Lending*

一橋大学 小倉義明
和歌山大学 内田浩史

本稿の目的は、銀行の整理統合が銀行によるソフト情報獲得に与える影響を調べることである。中小企業に関するアンケート調査から得たデータを用いて分析を行った結果、銀行合併は中小銀行によるソフト情報獲得に負の影響を与えることが発見されたが、大銀行は合併の有無にかかわらずソフト情報は蓄積されておらず、合併の影響は見られなかった。

本稿ではさらに、こうした合併の負の効果の原因を明らかにするため、合併後の銀行の組織再編に関する詳細な分析を行った。その結果、経営組織の複雑化をあらわす代理変数は中小銀行によるソフト情報獲得に負で有意な影響を与えているのに対し、費用削減の程度を表す代理変数は有意な影響を与えないことが分かった。この結果は、銀行合併が中小銀行の経営組織を複雑にし、ソフト情報獲得を妨げることを意味しており、シンプルな経営組織の企業ほどソフト情報を獲得することに関して比較優位を持つという Stein [2002, *Journal of Finance*]の理論と整合的である。

[主要参考文献]

- Hauswald, R., and Marquez, R. “Competition and Strategic Information Acquisition in Credit Markets”. *Review of Financial Studies*, 19:967–1000, 2006.
- Liberti, J., and Mian, A., “Estimating the Effect of Hierarchies on Information Use,” London Business School Working Paper, 2006.
- Stein, J.C. “Information production and capital allocation: decentralized versus hierarchical firms,” *Journal of Finance* LVII, 1891–1921, 2002.

* 連絡先：小倉義明，一橋大学経済研究所，186-8603，東京都国立市中 2-1，ogura@ier.hit-u.ac.jp.